

第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会 太田市準備委員会設立趣意書

国民スポーツ大会は、昭和21年に開催されて以来、国内最大のスポーツの祭典として、広く国民の間にスポーツを普及し国民の健康増進と体力の向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するなど、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されてきました。

近年、人口減少社会の到来や少子高齢化の進行など社会情勢が急激に変化するなかで、市民のスポーツに対するニーズは、競技スポーツから生涯スポーツに至るまで多様化していることから、市民の誰もが気軽に一生涯スポーツに親しめるような環境づくりが求められています。

このような中、令和11年に46年ぶりに、群馬県で国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催が内定し、本市で競技が実施されることは、市民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツの振興に寄与するとともに、元気で活力のある地域づくりに大きく貢献することが期待できます。

また、各都道府県の選手団や大会関係者をはじめ、来場される全ての方々に、本市の将来都市像に掲げる「みんなの笑顔がすぐそばにあるまち おおた」を発信する絶好の機会と捉えており、観光や経済活動への波及効果も期待できるなど、大変意義深いものであると考えます。

このような意義ある大会を成功に導くために、市民、関係機関、関係団体並びに行政機関などが一体となり、開催準備を進める必要があることから「第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会太田市準備委員会」を設立するものであります。

令和7年 月 日

第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会
太田市準備委員会設立発起人

太田市長	穂積昌信
太田市議会議長	星野一広
太田市スポーツ協会会長	佐藤泰久
太田商工会議所会頭	加藤正己
太田市新田商工会会長	大島和之
太田市観光物産協会会長	大久保克美
太田市副市長	大澤美和子
太田市教育委員会教育長	江原孝育